

あとがき

〈編集顧問〉

徹世聰夫三至
泉保邦良孝
和太小諏永堀

〈編集委員〉

成 一郎 修 志 一 晃
室 浩 本 篤 恵 理
小 翼 橋 平 福 三

〈編集協力委員〉

赤石 誠
大江 元樹
北風 政史
小山 信一郎
中沢 潔

(五十音順)

昨年の最もインパクトのあった臨床試験は EMPA-REG 試験で、結果が発表されたヨーロッパ糖尿病学会の会場ではスタンディングオベーションが起こったと聞く。これまで、血糖コントロールをターゲットに治療していた数多くの試験では、すべて死亡率を改善することなく、期待された DPP-4 阻害薬の大規模臨床試験もこれまで薬剤の有意性を示すに至っていなかった。ところが、糖尿病に対して死亡率を下げる薬剤として SGLT2 阻害薬が突然脚光を浴びることになった。本誌の中で木村先生が SGLT2 阻害薬の将来性について書かれているのは実に慧眼で、ぜひ皆様にご一読いただきたい。今回の本誌の特集は、わが国で行われている疫学研究についてである。ご存知のように、疫学研究はコレラと水道水の関連を明らかにしたジョン・スノー医師に始まる。コレラという疫病を防ぐための方法として確立した疫学を生活習慣病に応用されたのが、フラミンガム研究であった。原因不明な心筋梗塞が、血圧、肥満、糖尿病、脂質異常症、喫煙などの冠危険因子と関連することを明らかにした。この結果、これらの因子の介入により米国では冠動脈疾患の死亡率は急速に低下している。フラミンガム研究は今でも、国家事業として継続され、時代の変遷とともに増加する疾患である心房細動や心不全での要因も検討されている。このように、疫学研究は短期の成果だけでなく、脳・心血管疾患のトレンドを把握して、対策を立てることに必要の研究である。ただ、疫学研究の設立と継続のためには、対象者の協力と資金が必要である。特に、脱落率の低い Follow-up が重要となってくる。昨秋にマイナンバー制度が導入されたが、公共的な疫学研究のためにマイナンバー制度が使えるようになれば、日本の疫学研究に多大な貢献をすることになる。この特集を機に、疫学研究の研究者の方が集まって、マイナンバーの活用について議論してみることも重要である。

(平山篤志)

呼吸と循環(第64巻 第1号)

2016 年 1 月 15 日発行(毎月 1 回 15 日発行)

定価：本体 2,700 円＋税

2016 年年間購読料(送料弊社負担)

冊子版 30,960 円 + 税	冊子 + 電子版/個人 35,960 円 + 税
	冊子 + 電子版/共有 40,580 円 + 税
電子版/個人 30,960 円 + 税	電子版/共有 35,580 円 + 税

E-mail : kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

發行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

㊦ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当：吉富・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・  〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@icopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「呼吸と循環」は、株式会社医学書院の登録商標です。